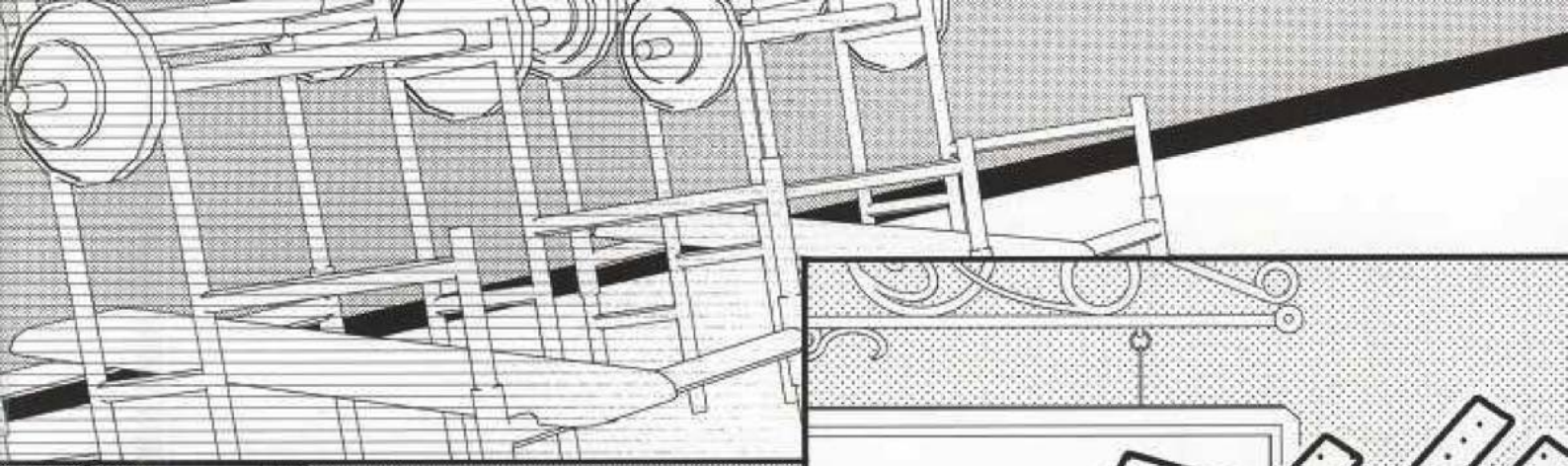
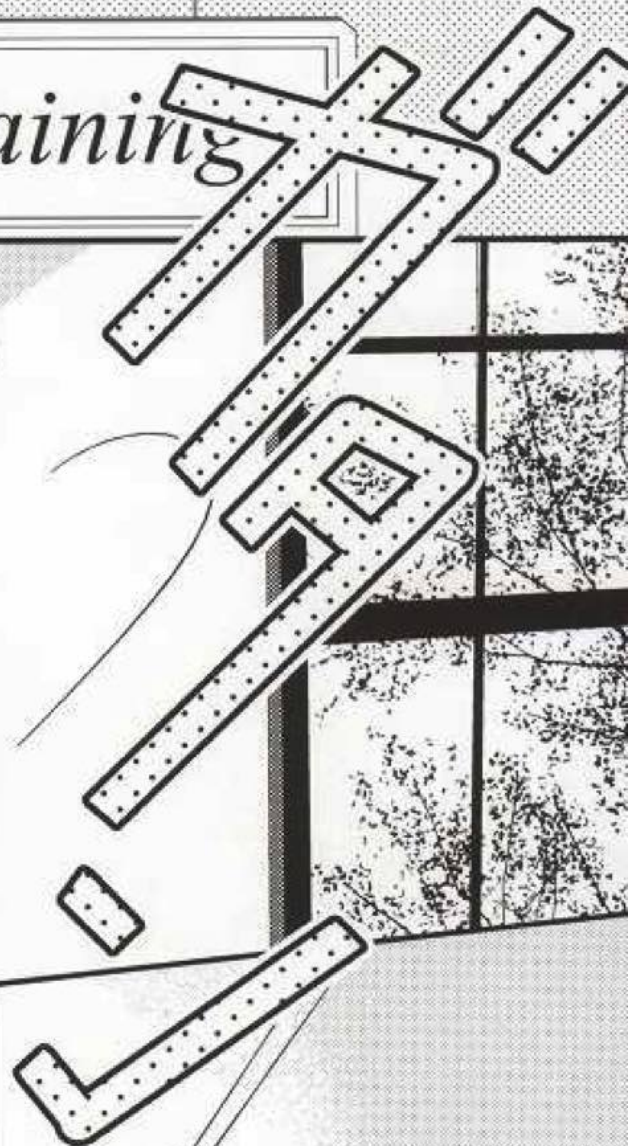


R18

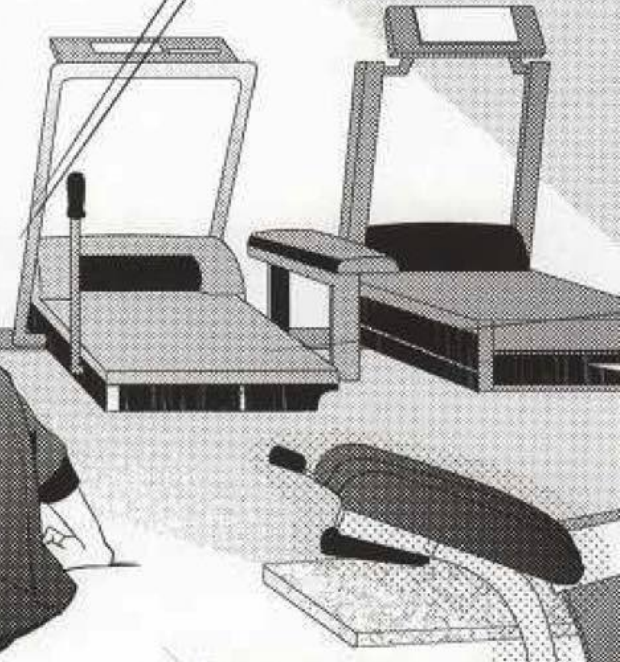




Training



翔ちゃん…!





いい加減
休みましょう……!

もう何時間も
こんな……

いいから!
放つといてくれって
言っただろ

離せよ

翔ちゃん……



藍ちゃんも
言っていました……
気負いすぎだって

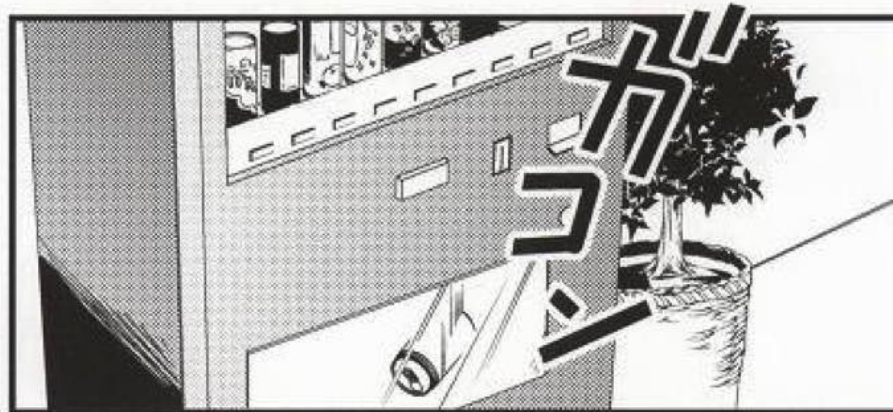
あっち
行けって……!



このままじゃ
翔ちゃんの体が
だめになっちゃいます

まだいけるって

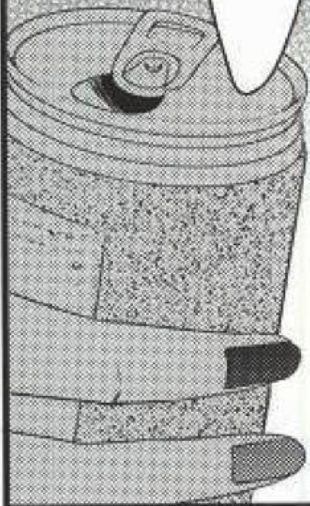
……いめん





那月は…
俺がちゃんと
仕事こなせるって
思うか？

えはっ？


はー


翔ちゃんは
どんなに大変でも
立ち向かっていく
人です
ふふ
ええ

今回もきつと
乗り越えられますよ





そっか



そうすれば
翔ちゃんなら
絶対大丈夫です
僕が保障します



肩の力抜いて

信じて



肩の力か



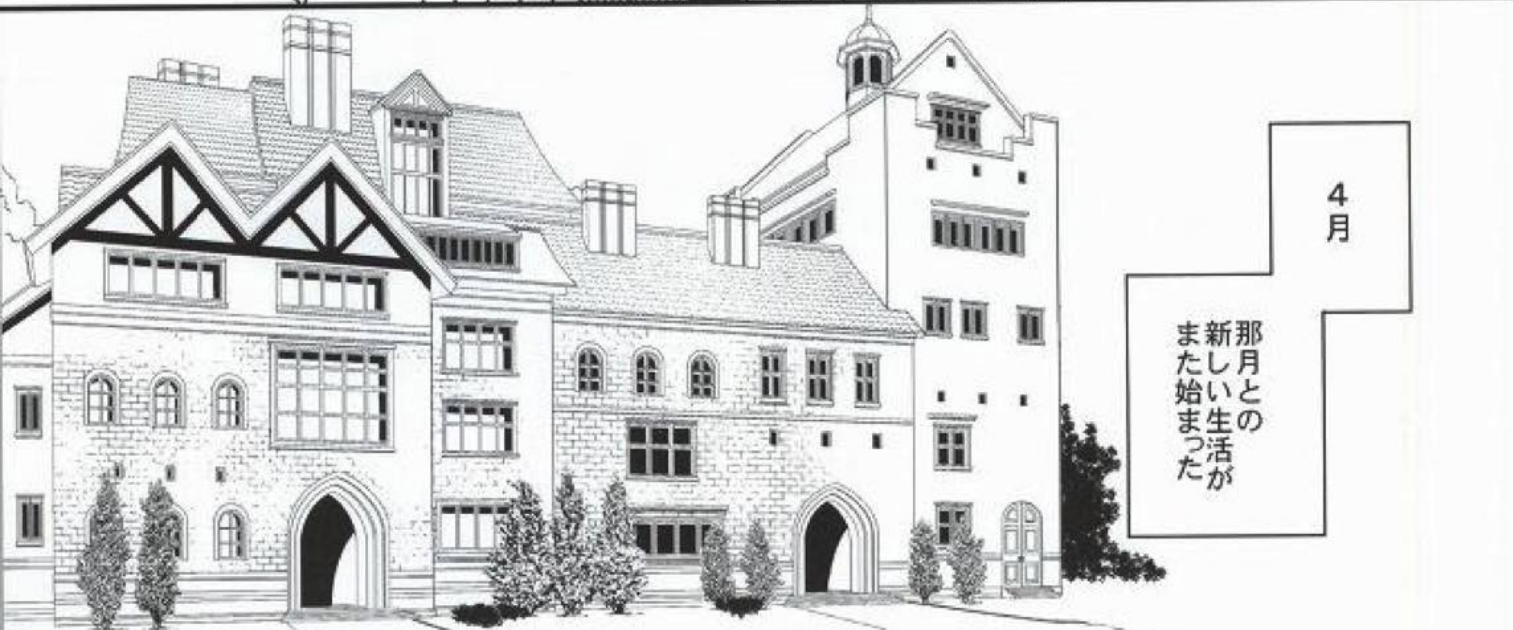
ホー
ー
ー

あ

ほらよこれ
お前の分



うん





あ。
あ。



ふふ
ふふ



たんぽぽ
なにか：
こーゆーの：
見覚えか！

もう何年も
同じ部屋だ

ふふ



近すぎると
似てくるって
言うけれど



それは
僕が特別だから
ですか？



俺は
「嬉しい」半分
「怖い」半分だ

要するに！
かっこ悪いとこ
見せたくねーんだよ！
悪かったな
ゴメンゴメン



モァーッ

言うんじゃ
なかった！

…教えてくれないなら
いたすら
しちゃいます

わっ
コラ！



じゃあ…

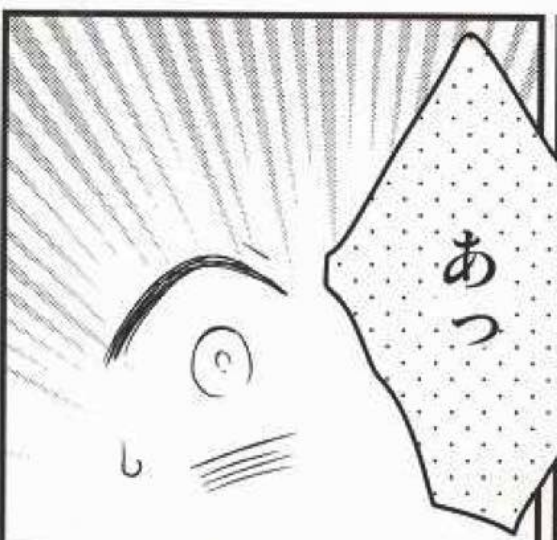


あ



やばいって
俺
今すげー
汗かいてるし

あ
ゆ
わ





あつそうでした
眼鏡外さないと
曇って：

あーっ
あーっ
あーっ



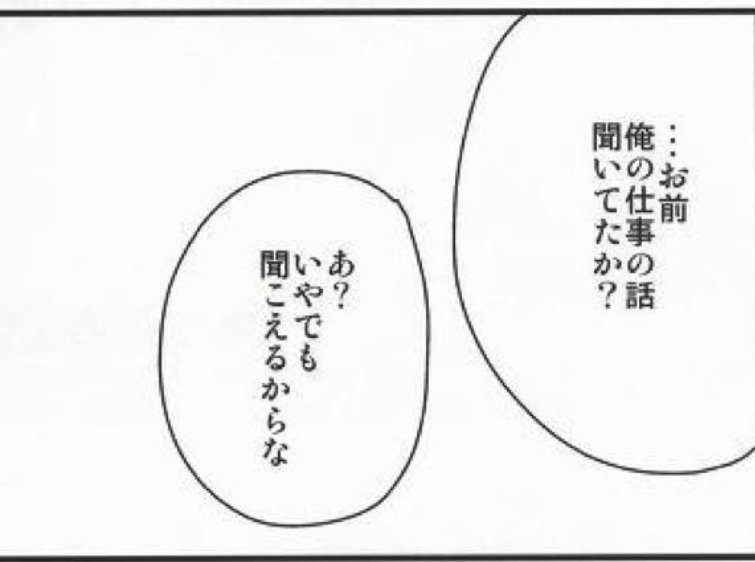
おい

面白いことしてんじや
ねえかチビ

知るかよ！
那月に
聞いてくれ！！

お前

せとぎさ...



：お前
俺の仕事の話
聞いてたか？

あ？
いやでも
聞こえるからな



：那月なりに
お前を元氣
付けようと
してんだろ
感謝しろ



よかった
バカに
されなくて

…んだよ

…別に…



砂月？

温度高いと
メガネ曇んだらうが
気をつけろ



はああ？！
どーゆー！

お前
今日は那月に
尽くせ





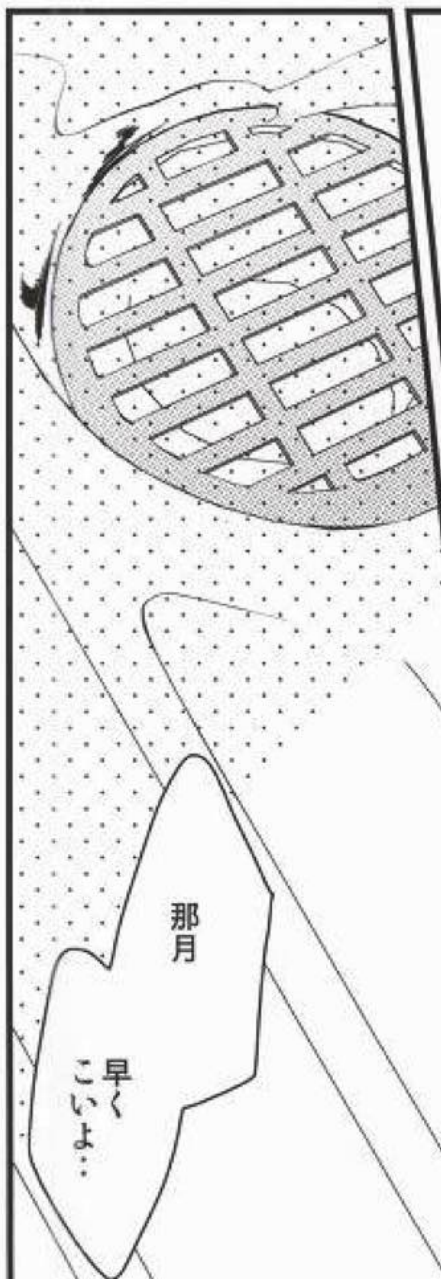
せいせい
たくさん
可愛がつて
もらうんだな

は!?

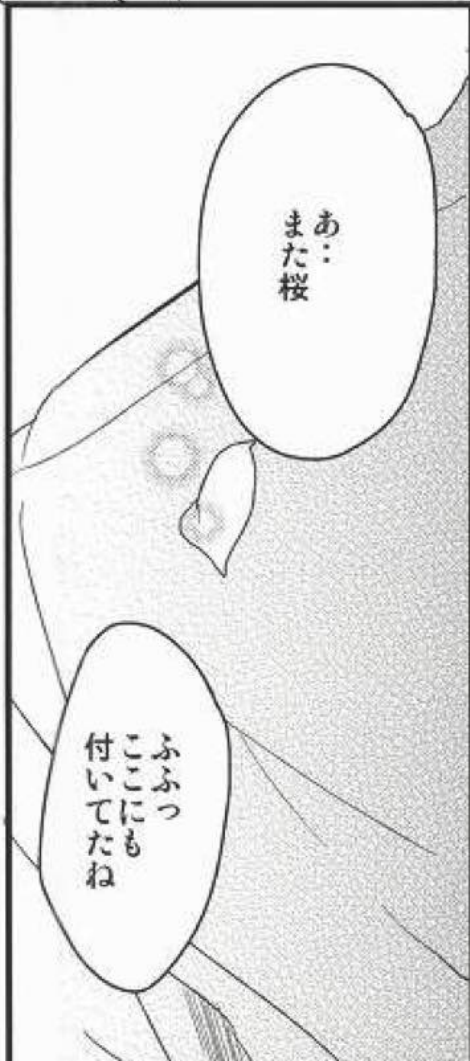
おいしい
!?

.....









ふふっ
ここにも
付いてたね

あ、
また桜

翔ちゃんが
可愛いから
止まらなく
なっちゃった

翔ちゃん
こっち
向いて？

ごめんね

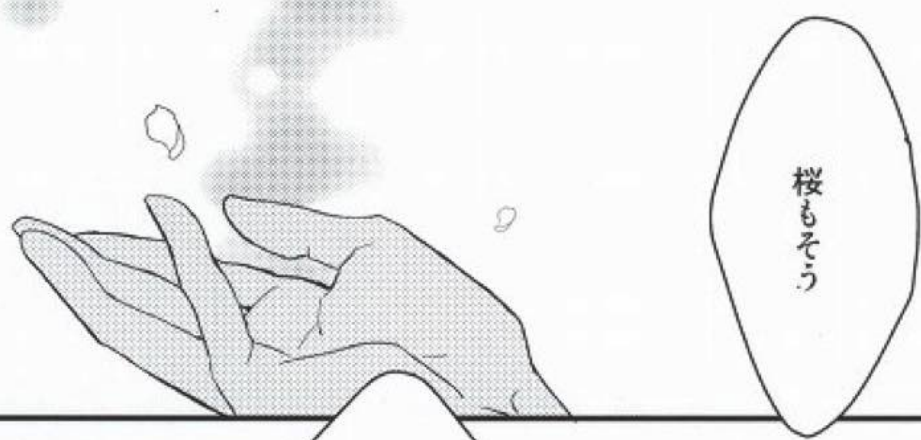
とろ
とろ

ぽっ
ぽっ

は
は

んっ

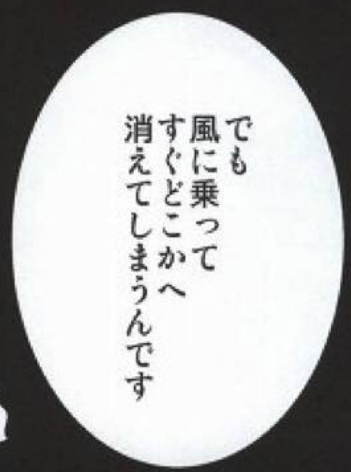
フル
フル



桜もやう



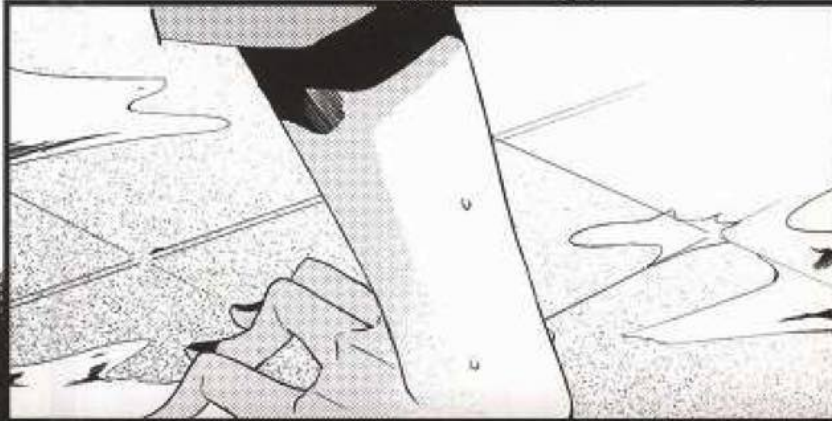
きれいで
可愛くて



でも
風に乗って
すぐどこかへ
消えてしまふんです



翔ちゃんのこと
好きになつてから
怖いことも
増えました





あーっくそっ

何で俺が
こんなこと
言わされてんだよ



俺は
どこにも
行かねーぞ！



確かに
お前は俺に甘えすぎ
だな

えへへ

今日は翔ちゃんが
僕にとーんと
甘えちゃって
ください！

はああ？



僕がいつばい
翔ちゃんが元気になる
魔法を掛けてあげます

なんだよ
それー

ふふっ



だって僕は
翔ちゃんの
特別でしょう？





まっ待てって…!

なっっ

…あっ

あー…



ねえ翔ちゃん

脱服
脱いじゃう?

あッ

バカッまだ
動くなつて…!



あッ

可愛い…

ちゃんとして
声出して
いいんだよ



ゆっ

なつ..



うん

こうですか？

カ
い
っ

んっ

んっ

ビ
ッ
ッ
ッ



翔ちゃん
僕にもっと
甘えていいんだよ

那月..?







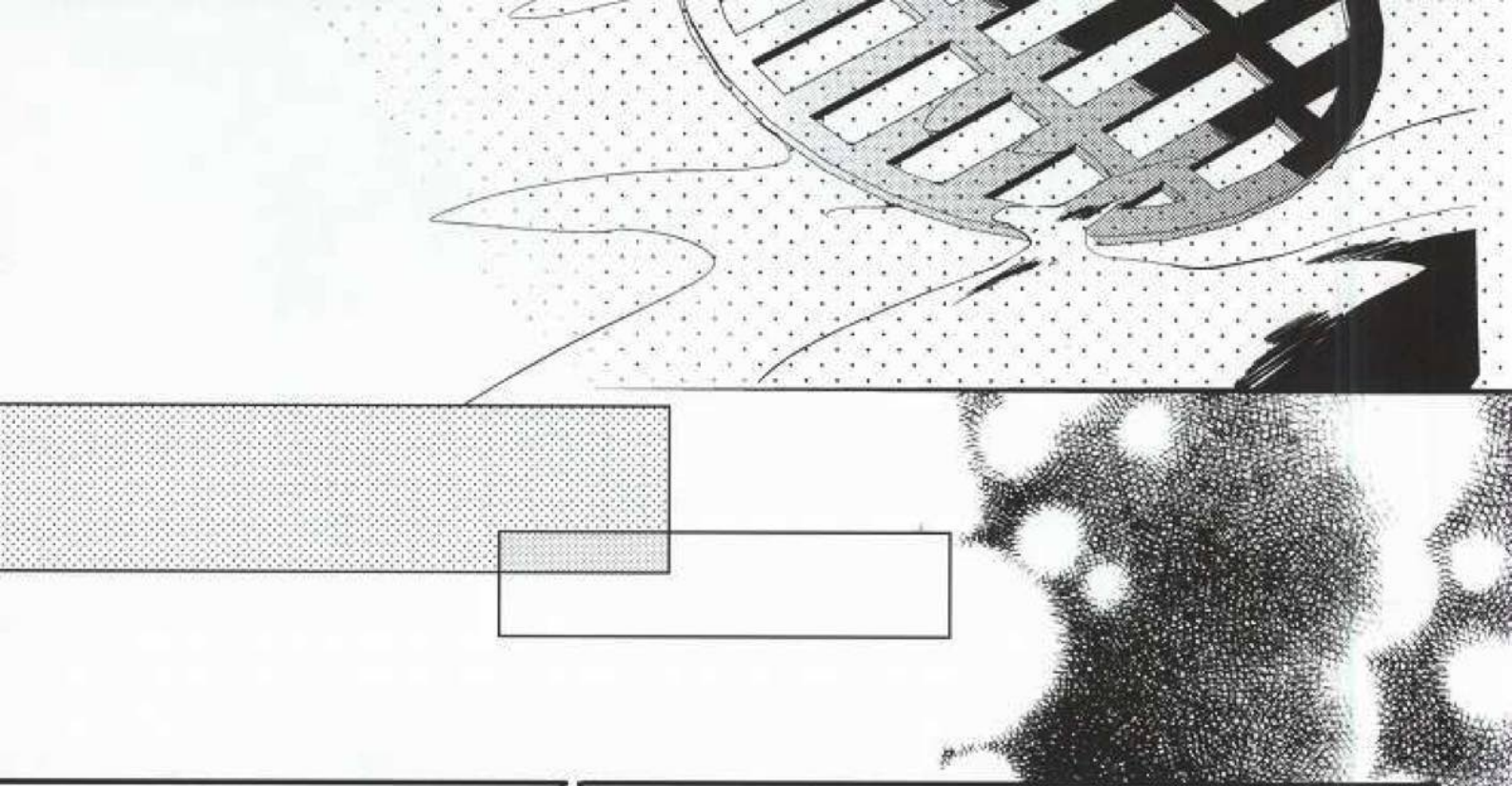
まったく
なんてこと
考えてんだよ

なつき...

うん

翔ちゃん
大好きだよ







た、
たまには
こんな日も
あったっていいだろ



…サンキューな



あれから
恥ずかしいこと
言わされて…
沢山…

しゅっしゅっ



ふん
…甘えんぼ

うっせーな！
お前に言われ
たくねーよ！



…ずっと
一緒なんだからさ



新生活
早々
俺の嵐♡

明日
俺の番

…でも
俺…体持つかない

クソッ
クソッ







Natsuki(Satsuki)XSyō

listen